

ID: [REDACTED]

[REDACTED] 様
性別 [REDACTED] 生年月日 [REDACTED]

処方箋が出された場合には
治療と処方薬の確認のため薬局窓口でこの説明書
を提示してください。

【ドセタキセル・エンドキサン(DOC/CPA)(TC)療法】

スケジュール: 通常3週間に1度治療を行います。(体調や検査値、副作用によってはスケジュールや点滴時間を変更する場合があります。)

		今回のサイクル														次サイクル																											
		4														5																											
日付		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
点滴	ドセタキセル	🔪 がんの分裂を抑える薬です。アレルギー症状の発現に注意し、はじめの10分間はゆっくり点滴し、問題なければその後スピードを速めて点滴します。														🔪																											
	エンドキサン (シクロホスファミド)	🔪 がん細胞のDNA機能を阻害する薬です。膀胱炎予防のため点滴日とその翌日は水分を1L以上とって尿量を増やしてください。														🔪																											
副作用	過敏症状	点滴中に起こることがあります。息苦しい、胸がドキドキする、かゆみ・発疹が出る等の症状がありましたらすぐにお知らせください。																																									
	吐き気・食欲不振	治療法に対応した吐き気止めを使用しますが、治療日から数日間、むかつきや食欲不振が起こることがあります。個人差が大きいので、食事や水分が摂れない時にはお知らせください。																																									
	倦怠感	治療日の2~3日後から数日間起こることがあります。無理をせずに体を休めましょう。																																									
	骨髄抑制	点滴後7~14日頃が白血球や血小板の数が一番少なくなることが予想されます。この時期は、手洗い・うがいをして感染症にかからないように心がけたり、ケガや転倒に気をつけましょう。																																									
	筋肉痛・関節痛	治療数日後から数日間、肩・背中・腰・腕などの筋肉や関節の痛みがあらわれることがあります。痛みが強い場合には痛み止めで症状を軽減できます。																																									
	便秘	抗がん剤や制吐剤(吐き気止め)によって腸の動きが悪くなります。水分を十分にとり、下剤を調節して便秘を予防しましょう。(市販の下剤でも構いません。)																																									
	脱毛	抗がん剤投与2~3週間後から起こります。頭髮以外の部分でも起こります。抗がん剤の治療終了3~6ヵ月後には再び生えてきます。																																									
	下痢	1日3回以上の下痢が生じる場合があります。水分を十分にとって脱水を防ぎます。必要に応じて下痢止めを使用します。																																									
	爪障害・皮膚障害	爪の変色・変形、爪の周囲の腫れ、皮膚のあれ・炎症(特に手足)が起こることがあります。爪や皮膚は保湿剤等でケアします。症状が強い場合にはご相談ください。																																									
	浮腫(むくみ)	治療回数が増えると発現しやすくなります。むくみや急な体重増加を感じたときにはご相談ください。																																									

副作用の出方には個人差があります。また、涙目、味覚障害など、上の表以外の副作用が出ることもあります。詳しくは小冊子を参照してください。不快な副作用はできるだけ軽くするように支援しますので、辛い症状がある場合には医療スタッフに相談してください。